

ひとつの出会いが
いくつもの出会いに
ひとつの喜びが
いくつもの笑顔に



KANMOTO TOSHINORI
Kamosan World

言葉を紡ぎ 絵を添えて励ます

「ことば絵」

ひと休みしたら
さあスタート。
少しずつ前を向いて
さあ！
奇跡のドラマが
生まれるよ



心の傘を開くと 自分も
まわりの人も 優しくなれるね…



前へ前へと 一日として同じ日はないね…
今日の自分は昨日の自分違うよ！





逃げなければ大丈夫!

今 うまいかなくても きっとうまいよ

大切なものを見つけるために
歩みを続けていると見えてくる…





生きる!を選択すると 喜びが待っている!
あなたの希望の声
たくさんの人々の心に共鳴しながら♪



一人じゃないから頑張れる…
生まれ変わった決意で 新たな花を咲かせよう!



目の前のあなたがいるから安心できる…
安心は希望に、そして確信に！



続けていると 答えが出てくるね!
一年一年、必ず春を告げる
コブシの木のように…



偉大なる母に感謝!
あなたの一歩が 私の歓喜と勇気となって…

「どっこいしよー！」
今を全力で朗かに
一つ一つ未来の扉を開きながら
今日も笑顔の贈りものを届けましょー！

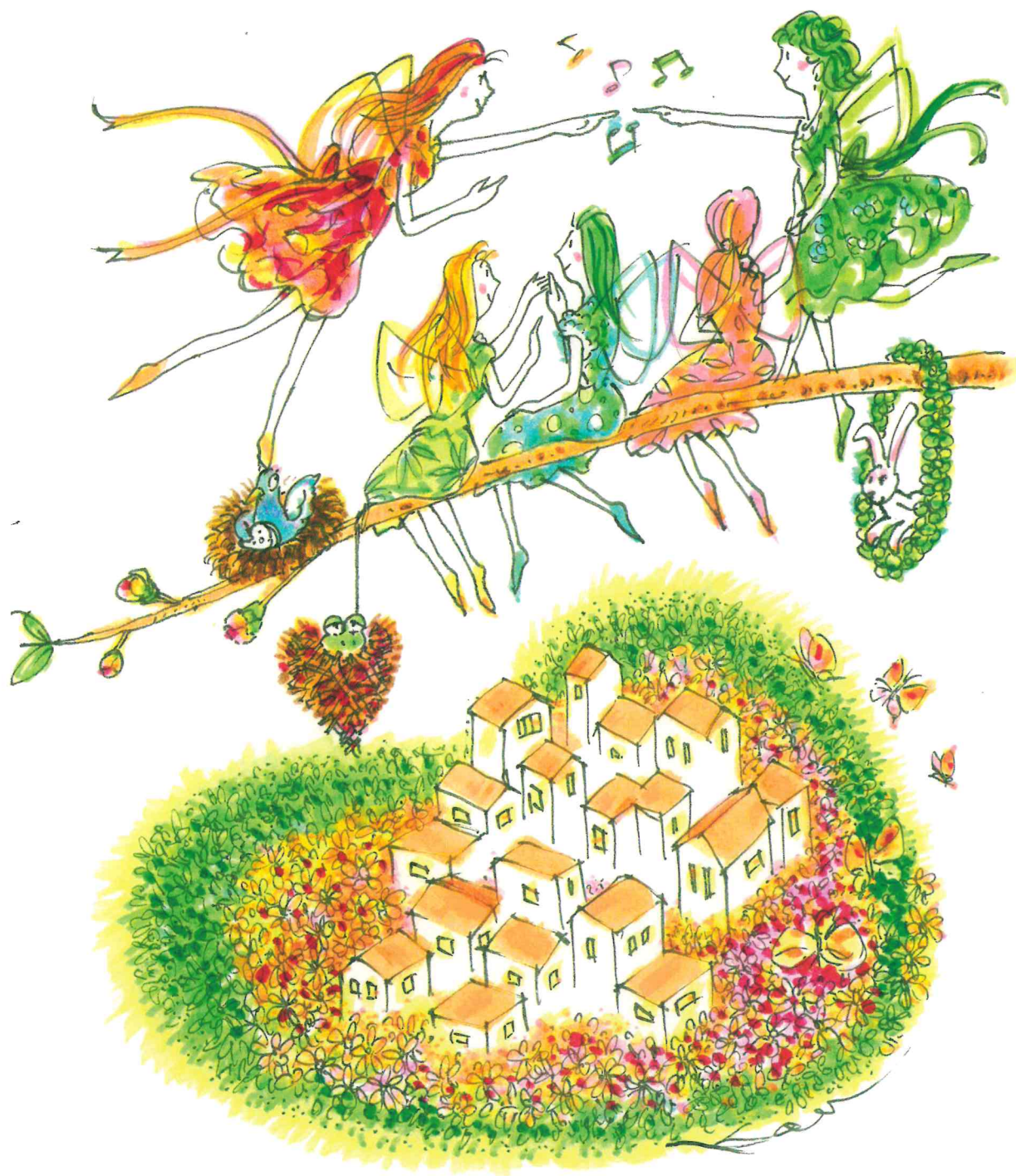




大切なものを見つけるために
向い合い違った面を認め合いまた一步!

無理をしないで 向きを変えよう
向かい風も きっと追い風になるよ！





すべては今から始まる！すべては私から始まる…

★天国の君へ

「我が家の財産は

子どもの数×子供の成長」

これが貴女の口ぐせでしたね！

貴女が他界して二十六年になります…

9歳だった長男

7歳だった長女

4歳だった次男

2歳だった三男も

皆、社会人となり

それぞれの道を歩み

出したからね！

四人の子どもは

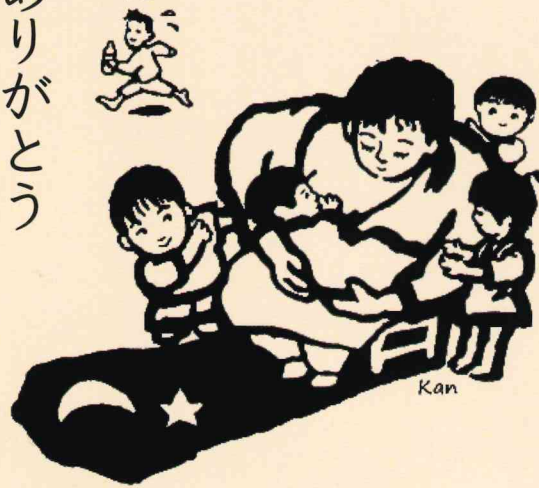
貴女がのこしてくれた

最高の芸術です。

四つの宝をありがとう

6月7日は貴女の誕生日、

今年も贈るよ『ありがとう』の言葉を！



プロフィール

神本俊教 (かんもととしのり)

1953年(S28年) 広島県三原市沼田町に生まれる。

尾道商業高等学校卒業後、東京のデザイン専門学校で
グラフィックデザインを学び、広告代理店に入社。

25歳の時に個人事務所 Kanmoto Work-Viewとして独立。

1996年、三原にUターン。現在、ことば絵クリエイターとして活動中。

ことば絵制作について

1995年に妻を亡くし、シングルファーザーとして

当時2、4、7、9歳の四人の子育てをする中、精神的に病んでいた時、

「1枚の絵」と友人からの「一言」に励まされ

前に一歩踏み出すきっかけとなる。

「いつか自分も『言葉と絵を一つにしたメッセージ』を描き、

誰かを元気づけたい！」と決意。現在の「ことば絵」が誕生。

その後、fb(フェイスブック=インターネット)を通して

繋がった友人の悩みや喜びに寄り添いながら

言葉を紡ぎ 絵を添えて励ます「ことば絵」を描いている。

現在、黒板チョークで描く新たなステージに挑戦中！